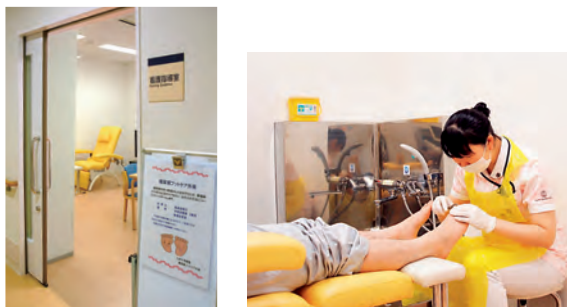
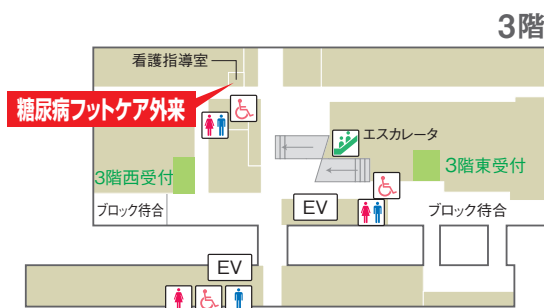


糖尿病フットケア 外来の内容



1. 予防のための足の観察
2. 足浴
3. 爪切り、爪削り、巻き爪の手入れ
4. タコ、ウオノメの手入れ
5. 足の乾燥、ひび割れの手入れ
6. 血流改善のマッサージ
7. 療養指導



外来診療棟にお越しの際は、東門からのアプローチが便利です。お車の方は、正門からのみの入構です

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

九州大学病院

TEL092-641-1151 (代表)

<https://www.hosp.kyushu-u.ac.jp>



この印刷物は石油系有機溶剤の一部を大豆油に置き換えたソインキを使用しています。

糖尿病フットケア外来

[ケアのご案内]

糖尿病患者さんの足のトラブルを
早期に発見して、重症化しないように
援助します。

受付は外来診療棟1階です。

- 初診/金 9:00—16:00
要予約
- 再診/金 8:15—16:00 (自動再来受付機)
要予約 窓口受付は 9:00—16:00
- *保険診療の対象となります。
- 休診日 土・日・祝日、年末年始

ご希望の方は本院の糖尿病専門医にご相談ください。

看護部ホームページ

<http://www.kango.hosp.kyushu-u.ac.jp/approach/special/footcare.html>

●お問い合わせ(予約と変更はこちら)

092-642-5302

受付/平日13:00—16:00

足病変予防のためには、毎日の足の観察、清潔ケアが必要です。足に傷、水疱がある、巻き爪が痛い、爪が切れない、深爪してしまう、乾燥して踵「かかと」がひび割れるなど足のことで困っている時もぜひ、糖尿病フットケア外来にご相談ください。



糖尿病患者さんの中には、足の深爪や小さな傷をそのままにしておいて、気がついた時には状態がとても悪くなっていたということがあります。

普段から足をよくみて、手入れをすることがとても大切です。



指定のフットケア研修を受け、日本糖尿病療養指導士の資格をもった看護師が、患者さんのご相談に応じて、足の処置とケアを行っています。